



【新】畑かん営農ポテンシャル向上事業

農村計画課 1,816千円
【財源:中山間ふるさと保全基金】

事業の目的

加工・業務用野菜等の生産の安定化を図るため、畑かん営農に必要となる散水器具の設置・撤去や給水栓の開閉作業等に係る省力化技術を進歩させるとともに、畑かん営農による新たな付加価値を創出する。

事業の概要

(1) 事業内容

- ① 散水省力化技術構築事業
民間企業（散水器具メーカー、コンサル企業等）との連携によるスプリンクラー設置・撤去や給水栓開閉に係る労力削減技術の構築
- ② 散水省力化技術推進事業
散水チューブ巻取機等の貸出しによる体験機会の創出
- ③ 畑かん水付加価値創出事業
畑かん水の成分や散水後の土壌状態を調査・分析し、農作物や栽培管理に与える影響との関連性を検証することにより、畑かん水の新たな付加価値を創出



(2) 事業の仕組み

- ① 県 $\xrightarrow{\text{委託}}$ 民間企業 ②③ 県

(3) 成果指標

散水省力化技術導入戸数 現状（令和4年）2戸 → 令和8年 14戸

事業の期間

令和6年度～令和8年度

【別紙】 【新】畑かん営農ポテンシャル向上事業

① 散水省力化技術構築事業

官民連携による省力化技術の構築



埋設型スプリンクラーの例



給水栓自動開閉機器



技術の実用化

② 散水省力化技術推進事業

省力型散水器具の体験機会の創出



小型自走式散水機



動力型チューブ巻取機

利用者の増加

③ 畑かん水付加価値創出事業



畑かん水成分分析

土壌分析

植物体分析

農作物分析

【見込まれる効果】

- ・病害虫抵抗性
- ・肥料成分の補足
- ・野菜内部品質向上

新たな価値創出

畑かん営農拡大による加工業務用野菜産地の確立